

第6回高知県立学校の校名に関する検討委員会 会議録

1 開会及び閉会に関する事項

開会 平成28年10月20日(木) 18:30
閉会 19:40

2 場所

高知共済会館 3階「大ホール 桜」

3 出席委員及び欠席委員の氏名

出席委員 委員 池 康晴
委員 池田 あけみ
委員 稲田 知江子
委員 川北 恭弘
委員(会長) 西郷 和彦
委員(副会長) 時久 恵子
* 欠席委員 委員 西尾 洋之

4 高知県教育委員会事務局の出席した者の氏名

高知県教育委員会	教育長	田村 壮児
高知県教育委員会事務局	教育次長	藤中 雄輔
〃	高等学校課課長	高岸 憲二
〃	高等学校課企画監(再編振興室長)	坂本 寿一
〃	高等学校課課長補佐	高野 和幸
〃	高等学校課再編振興室チーフ	松井 竜太
〃	高等学校課主査	久保 義博
〃	高等学校課指導主事	前野 佐希子
〃	高等学校課指導主事	野中 昭良
〃	高等学校課指導主事	清水 宏志

5 傍聴

31名

6 内容

【開会】

司会	<p>定刻となりましたので、ただ今から「第6回高知県立学校の校名に関する検討委員会」を開催いたします。</p> <p>それでは、本日ご出席いただいております、6名の委員の皆様をご紹介させていただきます。</p> <p>まず、池康晴委員でございます。</p> <p>池田あけみ委員です。</p> <p>稲田知江子委員です。</p> <p>川北恭弘委員です。</p> <p>当委員会の会長である、西郷和彦委員です。</p> <p>同じく副会長である、時久恵子委員です。</p> <p>委員の皆様、本日はどうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>なお、西尾洋之委員につきましては、本日、所要のためご欠席となっておりますが、事前に本日の資料等につきましては、ご確認をしていただいております、承認、また、会議の決定につき</p>
----	--

ましては、会長に一任されていることを併せてお伝えいたします。

次に、本日の日程について説明させていただきます。次第をご覧ください。

本日は、校名候補の公募結果についての報告・質疑及び、今後のスケジュールの確認、校名候補の絞り込み方法についての説明・協議となっております。

次に、配布資料について確認させていただきます。

ホッチキス止めの資料が1部ございます。次第が表紙になった資料で、23ページまで印刷されております。

また、別紙としまして、受付でお渡ししました「本検討委員会の傍聴要領」がございます。

不足している資料がございましたら、スタッフまでお知らせください。

次に、傍聴に関してのお願いをお伝えいたします。

本検討委員会では、傍聴要領のとおり、私語や拍手など会議の支障となる行為をしないようお願いいたします。

協議中にこのような行為があった場合、会長が注意し、なお改められない場合には、申し訳ございませんが退場していただくこととなりますので、あらかじめご了承ください。

また、会議中の録音及び撮影については、第1回の会議の際に要望があり、協議の結果、この会議では報道関係者以外の傍聴の方の、録音及び撮影は控えさせていただくようお願いをしておりますので、ご理解、ご了承をよろしくお願いいたします。

それでは、議事に移らせていただきます。ここからの進行は、会長にお譲りします。よろしくお願いいたします。

【校名候補の募集（公募）結果について】

会長	<p>それでは、次第にしたがって会を進行したいと思います。</p> <p>まず、会の進行の前に、後ほど事務局から校名候補の募集結果について報告いただきますが、今回の募集に際し、県内外の多くの方に応募いただきました。このことについて、この場をお借りして厚くお礼を申し上げます。どうもありがとうございました。</p> <p>それでは、議事の進行について、必要に応じて事務局からの資料説明を行っていただきながら、次第に従って順次、進めさせていただきたいと思います。</p> <p>まず初めに、次第の「(2)校名候補の募集（公募）結果について」を事務局から説明をお願いいたします。</p>
企画監	<p>お手元の資料の3ページをお開けいただけたらと思います。3ページ資料1、これは公募結果をまとめた、概要資料になっております。</p> <p>1の校名公募の概要にございますように、新中高一貫教育校及び高吾地域拠点校の、2つの統合校の校名候補につきまして、9月1日から30日まで、県民、それから全国の方からの校名候補を募集いたしました。手段といたしましては、電子メール、郵送、FAX、持参、ホームページからの応募専用フォームといったものでご応募いただきました。</p> <p>ご応募いただいた校名候補の数といたしましては、新中高一貫教育校が145の候補、応募総数といたしましては8,559。高吾地域拠点校が83の候補、応募総数といたしましては137というふうになっております。</p> <p>次に2の広報につきましては、検討委員会の委員の皆様から、「幅広い広報手段を使い、多くの方にご応募をいただくように」というご意見を受けまして、県の広報誌をはじめ、テレビ、ラジオなど既存の広報枠を活用しながら、公募開始後も段階的に幅広く広報を行いました。</p> <p>その結果、いただきました校名候補の応募総数といたしましては、合計欄にございますように計8,696となっております。</p> <p>3のいただいた校名候補の手段別の応募数でいきますと、持参が最も多く、次いで郵送、ホームページからの応募専用フォーム、それからFAX、電子メールといった順になっております。</p> <p>また、ご応募いただきましたうち無効となりましたものが、全部で、無効欄の下にございますように164件ございました。その理由といたしましては、応募理由の記載がないものが最も多く48件、それから一人で複数応募したというのが32件、応募者の名前が記載されていないというものが23件など、いずれも募集要項の要件を満たしていないために無効となったものでございます。</p> <p>なお、この無効の数は合計には含まれておりません。</p> <p>次に、ご応募いただいた校名候補についてご説明させていただきます。</p> <p>4ページ参考資料1-1、ここからが新中高一貫教育校の校名候補の一覧表となっております。50音順で並べております。一番上の「あけぼの」からずっといきまして、左側が「番号」</p>

で候補数を表しております。その右が「校名候補」、その次が校名候補の読み方、それから「応募数」というのが、同じ校名候補の重複した応募数の数となっております。それから、提案された方の「主な理由」といったことでまとめさせていただいております。

この4ページからが中学校と高校を同じ校名とする場合で、最初の、1番の例で言わせていただきますと、正式名称は、「高知県立あけぼの中学校・高等学校」という校名になります。

そういう中学校・高校が同じ校名がずっと続きまして、12ページまでが中高同じ校名ということで、その件数が12ページ、129の「高知県立龍馬国際中学校・高等学校」までということになっております。

次に、13ページをお開けいただきまして、そこが、中学校と高校の校名候補を別とする提案となっております。例えば、一番上の校名候補で申しますと、正式名称は「高知県立高知第一中学校・高知第二高等学校」というご提案になります。

そういったご提案が16件ということで、先ほどの中高同じ場合と合計しまして、新中高一貫教育校の校名候補数としましては、合わせて145ということになります。

それから続きまして、14ページの参考資料1-2からが、高吾地域拠点校の校名候補一覧表となっております。

これも同じく五十音順で一番上の「朝ヶ丘」、正式名称でいいますと「高知県立朝ヶ丘高等学校」というご提案になります。こちらは高校名のみですので、ここからずっと続きまして19ページの83番「夢ノ丘」までの、合わせて83件の候補ということになっております。

続きまして、参考資料2、20ページの方に公募の際に広報しました内容を再度、委員の皆様を確認していただくために付けております。表が募集チラシの形で、それぞれの両校の特徴などを表したものでございます。

裏の方が校名候補の募集要項ということで、右側の3の応募結果の公表のところにございますように、校名候補の決定につきましては、3の(1)にございます。公表は応募された校名候補と各応募数、主な理由について公表するというので、10月12日に県議会総務委員会の場でこの会議資料と同じ内容を公表いたしました。その後、ホームページとマスコミを通じて同日に公表させていただきました。

なお、校名候補の選定に関する定めは、同じく募集要項の3の(2)と(3)にございますので、ご確認をいただけたらと思います。

以上が、公募結果のご報告の説明でございます。

会長

はい、ありがとうございました。

ただ今、事務局から公募結果についての説明がありましたが、委員の皆様、何か質問があればお願いいたします。

委員

今、公募結果を言っていたただけなので、私としては、意見はありません。

会長

ほかに何かご質問はありませんでしょうか。

	<p>これは、あいうえお順に読みで並べたということで、ある意味では見にくいという人もいるかもしれません。これは、何らかの形で、例えば別のソートの仕方でホームページに載せることは可能でしょうか。</p>
企画監	<p>中身によっては可能かと思います。</p>
会長	<p>はっきりと応募要領に数の問題ではないと書いてあるので、数の多い順とか、そういうのを載せるというのは、ある意味では親切だと思うのですが、可能でしょうか。</p>
企画監	<p>委員の皆様のご要望によって載せるということで、可能だと思います。</p>
会長	<p>私からの意見ですが、いかがでしょうか。</p>
各委員	<p>〈 了承 〉</p>
会長	<p>それでは、検討委員会として、事務局の方にそういうソートの仕方でのものをホームページに載せていただいて、県民の皆さんが別の角度から見るようにするというのをお願いします。</p>
企画監	<p>分かりました。</p>
会長	<p>ほかに何かありませんでしょうか。よろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>〈 なし 〉</p>
会長	<p>それでは、委員の皆様には、じっくりこの週末読んでいただきたいと思います。</p> <p>私は公表されたこの資料について、皆さんの思い、理由のところを読むと、大変熱い想いで考えていただいた方もいらっしゃるということが伝わって来て、読めば読むほど、どの校名も良く思えてしまうという問題点もあるのですが、ぜひ、その辺を読んでいただけたらと思います。</p> <p>今後、私たちのミッションである、県教育委員会に候補名を答申するという時にも、役に立つものだと思います。</p> <p>ほかに何かありますか。よろしいですか。</p>
委員	<p>質問ということではなく、感想になりますけれども、会長が最初に言われたように、この公募をした時に、本当にたくさんの応募をしてくださったということ、大変うれしく思いました。</p> <p>本当に統合をして、そして新しい学校の形で出発するという時に、非常に関心が高く期待が込められているところを、こんなにうれしく思ったことはありません。</p> <p>公募をかけても、あまり関心がなければ数は少ないはずですし、これだけ本当に皆さんが一生懸命考えてくださって、いろんな思いがこもっている、非常に、最終的には困るとは思</p>

	<p>いますけれども、大変うれしく思いました。</p> <p>この理由も本当に、言われたように、それぞれこの短い言葉のなかに込められている思いというのが、大変意味が深いし、そういう意味で、これから自分たちが検討していく時に、本当にそれぞれを大事にしながら検討をさせていただきたいと思ったことです。</p> <p>ただ、これだけたくさんあると、絞り込みが非常に難しいだろうなと思ったりしながら、今お聞きをしたところです。本当にお礼を申し上げたい気持ちがいっぱいです。</p>
会長	<p>ほかに感想も含めて、何かございませんでしょうか。よろしいですか。</p>
各委員	<p>〈 なし 〉</p>
会長	<p>それではこの報告については、お聞きしたということにしたいと思います。</p> <p>それでは、次の議題に移りたいと思います。</p>

【統合校の校名決定スケジュールについて】

会長	<p>次第の「(3) 統合校の校名決定スケジュールについて」ですが、今後の会議の開催スケジュールにつきましては、前回、第5回の当検討委員会です承済みですが、確認のため、もう一度事務局から説明をお願いします。</p>
企画監	<p>資料の22ページ、資料2をお開けいただけたらと思います。統合校の校名決定スケジュールについて、ご説明させていただきます。</p> <p>本日の会議が、このスケジュールで言いますと、真ん中ほどにございます第6回となっております。</p> <p>本日の中身としましては、その下の枠の囲みの中にございますように、先ほど委員の皆様にご覧の結果をまず確認していただきました。この後に、校名候補の絞り込み方法について、意見交換を行っていただきたいと思いますと思っております。結論につきましては、次回の会議でという予定でございます。</p> <p>次の第7回の会議では、統合校の代表者の皆様にもご意見をいただきましたが、その時と同じような形で順次、学校ごとに意見を述べていただきまして、本日の委員の皆様のご意見を踏まえたうえで、校名候補の絞り込みの方法に対するご意見、それから、校名候補に対するご意見をお伺いしたいと思っております。そのご意見を受けまして、委員の皆様にご覧の結果を第7回で決定していただくことになっております。</p> <p>その次の第8回が、当検討委員会の最後の会の予定でございますが、そこで校名候補を決めていただくという予定でございます。</p> <p>その後は、決定した校名候補を検討委員会から教育委員会に報告し、教育委員会が検討を行った後、統合校それぞれの校名を決定するという予定でございます。</p>

	<p>それを受けまして、12月県議会で、設置条例の改正議案の審議を行っていただくという予定になっております。</p> <p>私からのスケジュールの説明は、以上です。</p> <p>ありがとうございます。実際にどうするかということを経務局から説明してもらいましたが、今回を含めて3回にわたるこの検討委員会で、どのように議事を進行するかということについて、事務局と相談をさせていただきました。</p> <p>その結果、非常に多くのアイデアをいただいていますので、これを絞り込まざるを得ない、そういう時に絞り込む方法を決めるというのは非常に重大なことで、これは一回でやるよりも、まず本日は各委員の皆さんの絞り込みの仕方について忌憚のないご意見を、個人レベルのお考えでお話いただきたいというふうに思っています。</p> <p>そうすることによって、私たち委員が、どういう意見分布があるのかとか、自分では思いつかない良いアイデアも聞かせていただく可能性もありますので、なにしろ、結論を今日に出さないで、意見を出し合うというのをやりましょうということにしました。</p> <p>それともう一つの理由は、次回、当然絞り込み方について、各学校関係者にお話をお聞きしなければいけないわけですが、その時にやはり、何にもないところでお考えくださいというのは、ちょっときっかけがなくて大変、あるいは失礼なことではないかと思ひまして。</p> <p>本日、委員がまとめるのではなくて、それぞれが考えている考えをお聞きいただいて、そのなかに参考になるものがあれば、それを参考にしてそれぞれの関係者のご意見をまとめていただいて、次回、表明していただくということがいいのではないかと、少し回りくどいやり方で、2回に分けて行うこととなりますが、そのやり方でいきたいと思ひますので、委員の皆様よろしいでしょうか。</p>
各委員	〈 了承 〉
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、まず最初に議論の参考になるものを、打ち合わせの時に作ってもらうようお願いしておきました。それについて、事務局から説明をお願いします。</p>

【校名候補の絞り込み方法について】

企画監	<p>はい。資料の3、ページで言いますと23ページになります。お開けいただけたらと思ひます。</p> <p>他県の校名候補の絞り込み方法について、その下にございます、県教育委員会の事務局で校名検討委員会を設置し、公募を実施した24事例についてでございます。</p> <p>この24事例と申しますのが、この会議で第1回、それから第3回でお示ししました、そこに今申しました、教育委員会が検討委員会を設置して公募を実施したのが、こちらの調べた範囲で24ございました。</p>
-----	--

	<p>その 24 につきまして、実際の具体的な絞り込み方について再度、電話での聞き取り、それから文書による照会を行いまして、取りまとめたのがこの表となっております。</p> <p>1 番の、校名候補の絞り込み方法についてでございます。</p> <p>事例としましては、大きく分けて、事例 1 と事例 2 の二つに分かれてまいりました。</p> <p>上の事例 1 につきましては、公募結果と、それから統合校の関係者の話を踏まえたうえで、委員が一人 3 案又は 5 案を事務局に提出し、事務局の方で集計しまして、それをもとに委員が話し合いを行い、校名候補を絞り込むという形で行ったものが 13 校、半分強でございます。</p> <p>それから、もう一つの事例 2 の方は、公募結果と統合校の関係者の話し合いを踏まえたうえで、委員が話し合って絞り込むというものが 11 校ございました。</p> <p>それも、事例 1 ・事例 2 も細かくいいますと、事例 1 の方は委員が一人 3 案の場合、それから委員が一人 5 案の場合というふうに分かれますが、12 校が 3 案。5 案であったのが 1 校ということでございます。</p> <p>それから、「話し合いを踏まえて」というところでございます。事例 2 の方も、細かく申しますと三つに分かれておりました。</p> <p>一つは、関係者同士で 1 案に合意できたというものが 2 校、それから関係者同士で校名を変更することに合意して、複数案を教育委員会へ報告したというものが 2 校、それから関係者同士で合意はできなかったということで、複数案を県教育委員会へ報告したというものが 7 校という結果でございました。</p> <p>それから 2 番の方が、これは今回の絞り込みとはまた別の、次の段階の話にはなってきますが、最終的に校名候補を、今回でいえば、第 8 回で決定した後に県教育委員会へ校名候補を報告するという段階の、報告する数でございます。</p> <p>それにつきまして、他県の 24 事例について調べましたところ、3 つを報告したというのが 14 校、半分以上でございました。そのほか、5 つというのが 4 校ございました。そのほかにもございますが、概ね 3 と 5 を報告というのが大勢でございました。</p> <p>それから、続きまして 3 番の、校名検討委員会から県教育委員会への報告の際の仕方でございます。その中身につきまして、順位付けをするかしないかというところが、順位付けをして報告をしたというのが 4 校ございました。それから、順位付けをせずに同じ並びで報告したというのが 18 校。それから、一つだけ報告した。当然、順位付けの必要は無いですが、それが 2 校という結果でございました。 以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、これから、委員の皆様、絞り込み方法についてのご意見を伺いたいと思いますが、その前に一つ、確認をおきたいことがあります。よろしいですか。</p>
委員	<p>すみません。絞り込み方法のなかに入るかも分かりませんが、21 ページの校名候補の募集要項のところの 3 番に、「応募結果の公表と校名候補の決定について」というのがございまして、そのなかの(2)に応募いただいた校名候補を参考にして、我々</p>

	<p>が校名候補を選定します、という項目がございます。</p> <p>これについての質問ですが、最初にご報告があったように、たくさんのご応募をいただいて、このように校名候補がたくさん挙がっているわけですがけれども、例えば、その校名候補のなかだけから選考をするのか。</p> <p>例えば、多いものとか、そういうものの組み合わせみたいなのが可能なのか。</p> <p>それとか逆にになるとか、読み方といいますか、漢字が逆になるとか。</p> <p>そういうことは、校名検討委員会のなかの「参考にして」のなかに含まれるのかどうかということを、確認しておきたいと思います。</p> <p>もう完全にこのなか、100いくつの中から、あるいは80いくつの中から絞り込むのか。それとも、そういうことができるのか。</p> <p>今日は決めるわけではないので、他県でそういう例があるのかどうか、お教えいただけたらと思います。</p>
企画監	<p>24事例につきまして聞きましたところ、先ほど池委員が言われた、校名候補を単純にと申しますか、そのまま決めなくて、参考にしたり、組み合わせた事例が3件ございました。</p> <p>それにつきましては、それぞれの、例えば地名であるとか、それから具体的な校名と組み合わせた例ですとか、地名にそれぞれの校名と思いの3つを重ね合わせたとかというようなパターンがございました。</p>
会長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>まず、この件について、今日は決めないということですが、何かご意見はありませんでしょうか。</p> <p>確かに、参考にしてというのは、どういう意味なのか、なかなか難しい一言ですが。</p>
委員	<p>自分が質問をしたので、まず自分の意見で、そうしてくださいということではないですが、本当に貴重なそれぞれの校名候補の応募があったので、もちろんこのなかから選びたいというような気持ちはあります。</p> <p>ただ、いくつになるか分かりませんが、複数選ぶという話の中に、我々も、自分としてもふさわしい名前、もちろん公募へ応募していませんので、もしそれがあった時に、そういうことが可能にしておいていただいたら、ありがたいなという気持ちは、個人的には持っています。</p>
会長	<p>何かこの件に関してご意見、ほかにありますでしょうか。</p>
委員	<p>私は個人的には、せっかく公募をいただいて、一つ一つの思いが、やはりしっかり書かれていますので、できればこのなかから候補を選ぶという形に、個人的にはしたいなと考えています。</p> <p>やはり、組み合わせということも考えられるとは思いますが、そうすると、理由に込められた思いが、やはり少し違ってくるのかなということがありますし、ここまで応募数が多いと</p>

	<p>思わなかったのですが、こんなにたくさん思いが、一つ一つにこもったものが出てきていますので、私はそのように考えます。</p>
委員	<p>私も同じ意見です。やはり、これだけ皆さんに応募いただいて、それを選ぶっていう責任だけでも、ものすごく私のなかでも戸惑いがあるなかで、なお、自分の感覚だけで組み合わせ、意見をいじることに対しては、少し抵抗があるので、やはり決めるのであれば、まずこの書かれている理由を大事に考えていった方がいいのかなというふうに思っています。</p>
委員	<p>私も同じく、やはりこの中から選んだ方がいいのかなと思っています。せっかく、一票として考えていただいていますので、その中から選ぶという方に、私はしてもらえたらと思います。</p>
委員	<p>この募集要項を検討した時に、今はもう本当にたくさんの校名をいただいているので、本当にうれしいし、思いがこもっているのがとてもよく分かるのですけれども、最初、この要項を検討した時には、多いか少ないかが分からない状況でした。そこで、もし少なくて選ぶ時に大変難しいことになると、組み合わせも必要かなというような話をしたように覚えております。</p> <p>それで、多分、これだけ多くて、これだけ思いがこもっているので、どこかに絞り込めるだろうということは、かなりの確率でできると思うのですけれども、絞り込んだ時に、もしかしたら最終、書かれている思いというのがぐっと大事になってくると思います。</p> <p>そこのところに、今日はどっちか決めるというようなことではないので、その微妙なニュアンスも残して、でも、みんなの出してくださったものは、大事にしながら決めたいという気はします。</p> <p>また、そういうようなことも、色々意見があるということも思っていて、また、各学校の方からもお話をいただくと、決められるかなと思います。</p>
会長	<p>意見分布がこのようなものであるということは、ご理解いただけたと思います。</p> <p>この件につきましては、次回に決めたいと思います。</p> <p>それからもう一つ、絞り込むにあたりまして、第2回の委員会で、須崎高校と須崎工業高校の関係者から、公募後、絞り込みの際に両校で話し合っただけで絞り込みができるかどうか、やらせてほしい、やってみたいというご希望がございました。</p> <p>これは両校の関係者が、そういう話し合いのうえで絞り込みができる、あるいは極端に言いますと、一つに決めるっていうことができれば、それにこしたことはないわけですので、これについては第2回の会議の時に、この委員会としては意向に沿うようにいたしますという回答をさせていただいたのですが、そのままの方向でやっていただくということで確定してよろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>〈 了承 〉</p>

<p>会長</p>	<p>よろしいですね。</p> <p>では、事務局にお願いですが、この件については今決めましたので、至急、両校関係者に話をし、この候補名の中、あるいは多少修正してでもかまいませんので、絞り込むことができれば絞り込んで、次回の両校の意見表明の時に言っていただくか、あるいは、その前に結論が出れば、事務局の方に知らせてほしいということをお願いしてください。</p> <p>それから、事務局はその結果が、この会の次回の委員会の前に分かりましたら、申し訳ありませんが委員全員にメールでお送りください。よろしくお願いいたします。</p>
<p>企画監</p>	<p>はい、分かりました。</p>
<p>会長</p>	<p>それから、もう一つの新中高一貫教育校につきましては、第2回の時に、話し合いで絞り込むというのは無理だというふうなご意見が、両関係者からありましたので、この新中高一貫教育校については、この委員会で絞り込むということによろしいでしょうか。</p>
<p>各委員</p>	<p>〈 了承 〉</p>
<p>会長</p>	<p>今回は決めないと言いながらも決めていきますけれども、それがないと前へ進みませんので、これは確認したいと思います。</p> <p>それでは、本題の絞り込み方法についてですが、アットランダムにご意見を言っていて、事務局はしっかりメモを取っていただき、後ほど整理をしていただきたいと思います。</p> <p>では、絞り込み方法について、何かご意見はありますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>応募くださった候補の校名が非常に多いので、どうしても絞り込みを思い切りかけていかないと、最終の1校の、一つの校名に絞り込めないということがあります。</p> <p>それで、先ほどのご説明を聞くと、調べていただいて大変参考になりましたので、ここは一人3案又は5案を事務局に提出しってというのがありましたが、何かそういう形で、各委員がもっとしっかりこれを読ませていただいて、それぞれが検討して、やはり何案かに絞って、責任を持って提案をさせてもらうということをし、それを集計した形で、また考えればと思います。</p> <p>ただこれも、一回で絞り込むというのは難しいかもしれません。だから、二段階くらい、一度ある程度の数に絞り込んでおいて、それからまた、そこのなかでもって、もう一度とかいう形を取った方がいいのかなと、今は思っております。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>少し事務局に確認したいのですが、今の委員のご意見に関連しますが、この事例1というのは、3案なり5案を事務局で集計して、そこで、まずはいくつに絞り込んでいるのでしょうか。</p> <p>例えば10とか15とか20に絞り込んで、その中で最後の、ここでいうと最後の委員会で議論して、ある数に絞り込むという</p>

<p>企画監</p>	<p>やり方なのでしょうか。</p> <p>申し訳ありません。この 24 事例について県に聞いた際に、そこまで、調査しておりません。</p> <p>まちまちではないかと推測されますが、今日この場ではお答えできません。申し訳ありません。</p>
<p>会長</p>	<p>私が常識的に考えると、ある数の候補を出して、それを集計するというのは、まずは第一段階で絞って、それから、それを対象に話し合いで最後に 3 つとか 2 つとか、4 つとかに絞り、候補として報告するという手順で行うことかなと思ひ、これは二段階選抜になっているかなと考えたからです。</p> <p>そこで、事例 2 は逆に、公募結果と統合校の間の「踏まえて」というのは、いっぺんに絞り込んだということと、あり得るケースとしては、統合校のある意見が前面に出てきて、そこまで関係者が OK ならば、それは重要な候補ですねというようなことで、一段階で決めたというふうに理解するのがいいかなと思うのですがどうでしょうか。</p> <p>これについてはもう、調査していないことを、今さらとやかく言っても仕様がなないので、次回、例えば何案に絞るか。7 人が候補名を挙げて、そしてそれをもとに決めるという方法があります。またその前に、最終的に何案前後を報告するというのを決めて、その 2 倍とか 3 倍のところで数を絞ってという、何かそういうルールを作ってやっていくのが、一つの方法かなとは思っていますがどうでしょうか。</p> <p>ほかに何かご意見ありますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>これで例えば、一人が 3 案をチョイスするのか 5 案なのか。まず、いくつかっていうのではなくて、ある程度、これくらいにしてくださいという取り決めをしてもらいたいのと、やはり集計を委員みんな、皆さんにも分かるような形、それぞれがどういう意見なのかという、その選んだ気持ちというか、理由もやはり、委員は委員なりに添えるというふうなことでしょうか。</p>
<p>会長</p>	<p>なかなか難しい問題です。</p> <p>最終的な決定まで、各委員が中立的である。要するに、誰がどの校名を挙げたというのは本来ブラインド、分からない方が好ましいと思います。</p> <p>そうすると、こういうことをやる時に、第三者が立ち会って確認していただくということがあります。それはそれでまた、いろんな手続き上難しいこともあります。</p> <p>そこで、一つの考え方として、よく大学で行うのは、長は投票権もありますが、その立会いも長がやるというようなことがあります。そういうやり方を取ることは可能で、そうすれば、いってみれば、事務局が数を動かしているということはある程度証明できますし、極力、皆さんの中立性を保てる。そういうやり方も、世の中ではあるというふうに考えています。</p> <p>ほかに何かご意見はありますでしょうか。</p>

委員	<p>そうですね、やはり、一人が何案かを提出して、それを集計したうえで話し合っ最終的に決定するというやり方が望ましいのかなと思っています。</p> <p>なかなか、この中から一気に、二段階ではなくて選ぶということは、少し難しいのかなと、個人的には感じています。</p> <p>それで、今の段階の私の気持ちとしては、やはり3案程度ということで、かなり絞り込んで選定をして、集計をするのがよろしいのではないのかなと感じています。</p>
委員	<p>なかなか3案というのは、厳しくないでしょうか。そう選ぶ自信がないです。</p>
委員	<p>そうですね。厳しいなという気持ちはあるのですが、ただ、じゃあ5案選んでとなると、何十という候補になりますよね。そこから決めるというのは、かなり困難な作業なのかなというふうに感じまして、3案とさせていただきました。</p>
委員	<p>自分も統合校の関係者同士で一つ案が決まって、また次回の発言の時にいただいたら、それは尊重すべきだと思います。そうでない場合は、やはり数が多いですので、二段階にすべきだと思っております。</p> <p>それで、各委員がそれぞれ何校か、推薦といいますか候補を挙げて、それでまた、何校になるか分かりませんが絞って、県教育委員会に報告するというやり方がいいのかなと、自分も思っています。</p>
委員	<p>私も同じですが、3つは少ないかなというのがすごくあって、やはり5つくらいは、いるのではないかと思っています。</p> <p>この委員の中での話し合いでも、やはり割れると思いますし、それであれば5つくらいの案を出させてもらって、そこからさらに絞り込めばよいのではないかなと思います。</p>
委員	<p>どちらにしても、気の重い作業だとは思いますが、まず次回までに、今の段階では、3案ないし5案を提出するという事ですよね。次回、学校関係者のお話を聞いて、決めればと思います。</p>
会長	<p>それでは、私の方から皆さんのご意見を聞きたいのですが、例えば3つを各委員がリストアップし、それを集計するとして、一番まっ平らにするのは全部1点ずつという数え方だと思います。</p> <p>それから、選ぶ立場からすると、これが1番だよ、これは2番だよ、これ3番だよ。だから3・2・1と配分する。</p> <p>あるいは、もう少し極端に、私はこれに惚れ込んでいるので、5・3・1。要するに比重、重みをつける方法です。</p> <p>そういう、いろんなやり方があるので、そのやり方を決めておかないと、結局は集計する時に頓挫してしまう。これが一つの大きな課題だと思うのですが、その辺はいかがでしょうか。</p>

委員	<p>7人いるわけですので、その中で共通する、票と言ったらおかしいですが、そういうものが自ずと出て来るかもしれないし、出て来ないかもしれないですが、その辺もあるとは思いますが。</p> <p>その票で出した案の重なりというか、その辺はどうですか。その比重とかいうよりも、自然に1票がダブると言ったらおかしいですが、その校名を押す委員さんが、3票あるかもしれないわけです。</p> <p>個人個人の押すというよりも、自然と出てくる数というものもあると思うのですが、その辺はどうなんでしょうか。</p>
会長	<p>多分、選ぶ分母が多いので、かなりバラけると思いますが。ですから、下手すると、$3 \cdot 2 \cdot 1 \cdot 1 \cdot 1 \cdot 1 \dots$っていうふうになってしまう可能性があります。ただし、実際にやってみないと分からないですけれども。</p> <p>それが $3 \cdot 2 \cdot 1 \cdot 1 \cdot 1 \cdot 1 \dots$ ってならないで、例えば3候補を選ぶのに $3 \cdot 2 \cdot 1$ と付けると、$8 \cdot 6 \cdot 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1$ というふうに並ぶ可能性もあるわけです。</p> <p>これはもう、サイコロを振ってみないと分からないのですが、でもそれは、ある程度私たちが、選ぶという立場からしっかりと決めておかないといけない部分だと思っています。だから、一番シンプルなのは、3つが同等の重みを持っているから、各々1として足し算をする。それが一番シンプルだと思います。いかがでしょうか。</p>
委員	<p>そうですね。いずれにしても大変難しい絞り込みではありますが、3つかなと思います。かなり考えて少なくしておかないと、後の検討が大変なことになるかなという気がします。</p> <p>ですので、3つでいいのかなと思いますが、今日決めなくてもよいということなので、まあ、3とか5という数が多分いいでしょうから、その辺を目安に、次回、決定したらいいと思います。ただし、重さを一緒にしてしまうよりは、やはり選ぶ時に、少し段階というか、付いている方がいいのかなとは思いますが。</p> <p>それは、バラバラバラッと来た時に、何かのところだけが、$1 \cdot 1 \cdot 1$ 足されて3になって、後ずっと2とか1でバーッと並ぶという可能性もあったりします。</p> <p>だから、やはり3つ選んだら、3つのうちに理由があって、これがいい、次はこれ、次はこれっていう、そういう集計の仕方の方がいいように、私は思います。</p>
会長	<p>なかなか難しい問題です。ですが、次回決めなければいけないので、今私が申し上げたように、いろんな場面に対応して、そのやり方があるわけで、一体、私たちがやる今回のことは、どの場面に対応していて、どういう集計の仕方をするかというのを、お考えいただきたいと思います。</p> <p>ほかに何かありますでしょうか。</p>
委員	<p>今、候補の絞り込み方法でなく、この1、2、3のことに對して質問してもいいでしょうか。</p>

会長	はい、何でも質問してください。
委員	先ほどの説明を聞いていて、3番の「校名検討委員会から県教育委員会への校名候補の報告の際の順位付けの有無」ってところで、ここが私ちょっと気になったのですが、このことについて質問してもいいでしょうか。
会長	はい、もちろんです。
委員	これで、順位付けをせずに報告をしたというのが75%あって、順位付けをして報告というのが16%ということなのですが、例えば、検討委員会から順位付けをして報告をした場合ですが、県教育委員会は1番とした校名を受け入れてくれるということでしょうか。 単に、順位付けをしたけれど、決めるのはあくまでも県教育委員会ですよ的な、そういう曖昧さを伴ったことなのか。聞いていて、その順位付けをする、しないはともかくとして、なんか自分たちが提案したことが、順位を付けるのだったら、どこまで重視されるのかという、そこが何か、妙にこの書き方が微妙で、ちょっと嫌な感じだなというふうに思っています。
教育長	例えば、順位付けのまま決めるということが前提であれば、複数出していただく必要はないんですよ。 ということは、結局、複数出していただいて、順位付けをしていただくということは、そういう順位付けはするけれども、その判断は教育委員会に任せますよという意味で、順位付けをして、出していただいていると思いますよね。 最初から、もう1番でしてくださいということであれば、それは一つだけ出してもらえれば済む話なので、そういうことではないかと思っています。 それで、我々は当然、その順位付けは、尊重させていただきますが、必ずしもそのとおりにはないこともあると、そういうことではないかなと思っています。
委員	それを聞いていたら、公募をしたけれど、なんかこの意見が強く、ここからこうしたけども、やはり最終的には、ここで決めても県教育委員会が全て決めるんだというところかなとか思うと、なんかちょっと疑問です。
教育長	一つに絞るか、複数にするかということも、この検討委員会で決めていただくということですから、検討委員会の判断として、一つ、これにしてくださいということであれば、それはもう、一つの案で出していただくということだと思います。
委員	一つを出すとかという意味では決してないんですけど、やはり検討委員会から提案したものが、県教育委員会で決める段でどのくらい、何か妙に、どこかしゃんとし切れないものが胸の中であって、うまく言えないんですけど、なんか多分皆さんも、うっすら感じているもやもやじゃないかなとは思いますが。

<p>会長</p>	<p>これはもう、私個人の意見ですけれども、まず、1・2・3と付けるなら1番が推薦ですと言っているわけですから、私は一つにすればいいと思っています。</p> <p>それで、1・2・3を付けずに3つ出した場合、これはまさに公募の募集要項にある、「応募多数の名称が選ばれるとは限りません」というのと、全く同じ思想で順位を付けていません。だから、予断なくその候補の中から選んでもらえるということだと思います。</p> <p>私たちとしては、例えば点数では90点、85点、80点の3つを出しても、その点数は意味がなくて、実は昔の大学の優・良・可でいくと、3つとも優だと。そのレベルの認識で報告するというと、複数になって、順位を付けないということになるのかなと、いうふうに思っています。</p>
<p>教育長</p>	<p>多分、順位付けをして報告というのは、複数、それが2つなのか3つなのか分かりませんが、3つなりを第一推薦はこれです、第二推薦はこれです、第三推薦はこれですという形で、ご報告をいただくということだと思います。</p> <p>それで、その時に、じゃあ第一推薦で必ず決めてもらえるんですかという、多分、委員のご質問だと思うんですけども、それについては、3つの候補を出していただくということは、候補なので、当然その3つの中から選んでくださいというメッセージとして我々は受け取ります。</p> <p>ただしその時、私たちが判断する時に、検討委員会としてはやはり重みは、一番を重視してくださいよという形で、報告をいただいたというふうに、受け取らせていただくということなのかなと思います。</p> <p>ですから、もう最初から、検討委員会として、この校名にしてくださいということであれば、それは一つの校名候補をご提案いただくというか、ご報告いただければ済む話なのかなと、いうことだと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>大変微妙なところですがどうでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>検討委員会が1位にしたから、絶対1位にしてくださいよとか、そこまで強く言っているわけではないんです。</p> <p>要は、教育委員会が、例えば公募をした、それから検討委員会を置いている、そのことについて、ただ便宜的にこういう会をしてっていうのではなく、重きも置いてくださいよっていうことを言いたいわけです。</p> <p>なんか、形式上的なことは嫌なので、そこをもう少し、どのくらいの感じなのかなというのが、少し気になっていたの言いました。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのことと言えば、校名候補の数も検討委員会で決めてくださいということですから、仮に一つに絞るということであれば、我々もその一つしか選択肢がないわけですから、という意味でいうと、非常に我々としては、検討委員会にお願いしていることは重たいというふうに思っております。</p>

<p>委員</p>	<p>さきほどの委員と、それから教育長のやり取りをお聞きして自分が思ったことですが、この 24 校の中で、一番やはり、複数の場合は順位を付けずに報告するというのは、やはりそういうところがあるんじゃないかと思います。</p> <p>我々の仕事としては、例えば単数にするか、複数にするか、それも決めて、それを絞り込むという、この 100 以上ある候補から絞り込むというのが我々の仕事かなと。</p> <p>あとは、その中から選んでいただくという形で、自分は整理したらいいと思っています。</p> <p>だから、あえて順番を付けて、議論の中で投票した時に、数が多いとか少ないとかいうことが出てくるかも分かりませんが、あえてそれで順番を付ける必要はないんじゃないかなと。責任を持って、何個かを絞って県教育委員会に報告をするという形でいいと、自分は思いました。</p>
<p>委員</p>	<p>数とか順位等ではなく、ただ私は、教育委員会の考え方というか、立ち位置をかつちり聞いたかっただけのことですので、そのことも含めてご了承ください。</p>
<p>委員</p>	<p>次回、校名候補の絞り込み方法について、最終的に決めると思いますが、どこまで次回で決めなくてはいけないのかわかるかあります。</p> <p>この資料 3 の 1 番のところは決めなくてはい思いますが、例えば、報告数については、いくつにするか、例えば 3 つにするか 5 つにするかということは、実際やってみないと、どれくらいに絞り込めるか分からないところもあると思います。</p> <p>だから、例えばの話として、一人 3 案出して、集計して、話し合っって絞り込むとしたとして、どのくらいの数に集約できるのかによって、どのくらいに絞り込めるかが、変わってくるような気がします。</p> <p>その辺をどうするのかなってというのが、分からないなと思ひまして、質問させていただいたのですが、その辺はどこまで決めましょうか。</p>
<p>会長</p>	<p>多分、第一段階の絞り込みをやる時に、まず最終的に報告件数を決めれば、その何倍くらいがいいかなということを考えられると思います。</p> <p>そうすると、例えば、一つならばもう問題はないですが、2 つ、3 つ、4 つ報告しましょうということになれば、例えば 3 つだったら、2 倍の 6 っていうのは難しいですよ。3 倍の 9 辺りならば絞り込めるかなと思います。</p> <p>ただし、先ほど申し上げたように、$3 \cdot 2 \cdot 1 \cdot 1 \cdot 1 \cdot 1$ …って並ぶことがあって、切りようがないわけです。</p> <p>そうすると、ゼロのところと 1 の段階のところ切るので、そうになった時には、10 前後を目途にしても、15 になったり 20 になったりする可能性は十分ありますし、逆に皆さんの考えが近ければ、その絞り込みをやった時に 10 前後であっても、最初から 5 くらいになる、そういう可能性もあります。これはやってみないと分からないということだと思います。</p>

	<p>それはもう、どうなるか分からないことを覚悟で、やるしかないと思います。</p>
委員	<p>最終的に県教育委員会に報告する報告数としては、第一段階目の絞り込みとこのをやったうえで、また話し合っただけという感じになりますか。</p>
会長	<p>そういう考えで、仮に3つを報告することを前提に、その何倍のところまで切りましようかということです。ただでも実際にやってみたら、2つに集約されたとか。結果、報告数は2つになりますよね。</p> <p>それから、3と言ったけれども、分布を考えて議論した結果、話し合いで3つに絞り込めなくて、4つにしよう。しかし、4と5の間には差があるので、4つ報告しようとする。そういう柔軟性は持っていないと、議論が徹夜になってしまう可能性があると思います。</p>
委員	<p>ごめんなさい。ちょっと分かってないのですが、次回に絞り込み方法を決めるんですけども、その段階で報告数まで決めておくということですか。</p>
会長	<p>完全に最終決定ではないけれども、ある数を合意しておかないと、どうやって絞り込むのかっていうのが、全然見えてこないと思います。</p>
委員	<p>そうですね。私もそのようには思いますが、考え方として両方あると思ったので言いました。</p> <p>一段階目の絞り込みをした段階で、候補が15ありましたという中で、じゃあそれをいくつに絞り込むかというところは、実際議論をしてみないと、分からないところもあるのかなと思います。</p>
会長	<p>おっしゃるとおりです。ただし、目安がないと絞り込みようもないので、まずはいくつくらいを目安にやりましようということですか。</p> <p>ただしそれは目安であって、それにプラスマイナス1ないし2は、当然議論のなかであり得るというふうに、私はした方が、円滑に皆さんの意見を集約できるかなと思っています。</p>
委員	<p>基本的には、考えが今の意見と一緒にですが、かっちりした数というのは難しいかもしれません。ずっと絞り込みをかけていった時に、第一段階にある程度絞り込みをかけて、ぐっと絞り込んでもまだ多いと思います。</p> <p>そこから、例えば、3とかいう基準を決める。まあ3の先は3前後ということだったので、3以内でもかまわないと思っています。</p> <p>絞り込みをかけて、あと議論をする時には、理由が必要です。なぜこれにするのかということがはっきりしていないといけません。この校名がいいですよ、みたいな話ではないと思います。</p> <p>だから、そのこのところを、これからの学校についてどうなの</p>

	<p>かと、理由とともに議論していくので、本当は最終は一つだと思っています。</p> <p>ただし、同等の理由で委員が、これは捨てるがたいというものが出てきた時に、それが3つくらいまでじゃないといけないのかなど。これが5つも6つも7つもあると、じゃあこれで教育委員会、後お願いしますと言っても、なかなか難しいと思います。検討委員会でもこの作業自体、大変なんですから。</p> <p>だから、ある程度、ぐっと絞り込んだ形で、お渡ししないといけないんだろうなと思っています。</p> <p>だから、その辺りは、絶対3つ残さないといけないみたいな決め方は、よくないだろうとは思っています。ただし、目安はいると思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>非常に候補数の多いことを、一回のことでやろうとしているので、なかなか見通しが効かない、予想がつかないのですが、そういう意味では、ある程度、決めることは決めておかなければいけないし、数とかそういうものについては、ある程度、柔軟性を許容するような取り決めをするというのが、大事ななと思っています。</p> <p>今、委員がおっしゃった、やはり自分が推薦するものについては、その理由を皆さんにご披露いただいて、それで議論を深めていきたいという、それをしないと何のためにやっているかわからない。単に数合わせになってしまいます。</p> <p>次回、最終的な絞り込み方法を決定しますので、そして、その推薦いただく、まず数の目安を決めたいと思います。それについて、やはり最後の絞り込みの段階で表明していただければと思います。</p> <p>ほかに何かありますでしょうか。</p>
<p>各委員</p>	<p>〈 なし 〉</p>
<p>会長</p>	<p>特にないようですので、事務局の方で、こういうことに関して議論というか、意見交換をしたらいいという意見はありますでしょうか。</p>
<p>企画監</p>	<p>特にございません。</p>
<p>西郷会長</p>	<p>よろしいですか。</p> <p>では、今日は短く済みましたが、私たちが、委員それぞれがほかの委員が何を考えているかということを知ることによって、次回の時に議論を深めて、絞り込み方法を決定していきたいと思っています。よろしいでしょうか。</p>
<p>各委員</p>	<p>〈 了承 〉</p>
<p>会長</p>	<p>それでは、本日の議事については以上となります。委員の皆様からのご意見、ほかにないということなので、事務局の方に進行をお任せします。</p> <p>何か事務連絡等、ありますでしょうか。</p>

【その他・事務連絡等】

坂本企画監	<p>はい。事務連絡としまして、次回の検討委員会のことを説明させていただきます。</p> <p>次回、スケジュール表では10月下旬というふうにしておりましたが、大変次回まで短くなりますが、10月の26日の水曜日、時間は同じく18時30分から、場所も同じくこちらの共済会館、桜を予定しております。</p> <p>そして、この場で学校代表の方に、それぞれご意見をいただくということで、第2回と同じように、まずは高吾地域の須崎高校・須崎工業の方から順番に、次に、新中高一貫教育校の西高校・南中高の方々という順で、ご意見をいただけたらと思っております。</p> <p>また、学校関係者の方にはこちらからご案内もさせていただきます。</p> <p>以上です。</p>
会長	はい、ありがとうございました。

【閉会】

司会	<p>会長、会の進行、ありがとうございました。また、委員の皆様、熱心な議論をありがとうございました。</p> <p>それでは、以上をもちまして、第6回高知県立学校の校名に関する検討委員会を閉会とさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。</p>
----	---